

令和8年1月 さくら組ドキュメンテーション『友達関係の深まり』

おままごとをしていた。

Aちゃんが「恐竜にごはんをあげる」と言っでごはんを作り始めると、興味を持ったBちゃんが自分も作りたいとAちゃんのもとへ行った。



「次はケーキをつくろう」「この恐竜さんにもごはんをあげよう」と2人だけで会話しながら遊びを発展させていた。

☆考察☆

以前から友だちの遊びに興味を持つ姿は見られたが、まだ各自の遊び方を楽しみたい気持ちが強く、平行遊びをしている状態であった。

しかし、保育士の仲立ちを受けるなどして、友達と同じ遊びを楽しむ時間が増えていき、最近は子ども同士だけで関わりながら同じ遊びを楽しむこともできるようになった。